

適正配置計画を改定しました

問 幼児教育課（☎内線4222）

よりよい保育環境を目指して

子どもたちによりよい保育環境を提供するため、令和3年5月に策定した『中津川市幼児教育・保育施設適正配置計画』を改定しました（第一次改定）。

この計画は、子どもたちにとって望ましい適切な集団規模を確保するために施設配置の見直しを行い、幼稚園と保育園それぞれにないものを補う幼保一体化の検討を進めるとともに、運営面では民間にできるところは民間へ移行し、中山間地域における幼児教育・保育や手厚い支援が必要な児童の保育などは公立が担う形の機能分担と効率化を図るものです。

適切な集団規模を確保

今回の改定では、策定後、各地区の皆さんとの協議により生じた計画との乖離を修正し、また、策定時に想定していた出生数より減少する見込みとなったため、それに伴い計画の前倒しなどの見直しを行いました。

計画は市ホームページからご覧になれます。



2年に一度、計画を見直し

これから子どもたちがより多くの人と関わりを持ち、「思考力・判断力・表現力」や「挑戦・最後までやり遂げる力・思いやり」を育むための保育環境を提供していきます。

計画は、令和3年度から令和12年度にかけて順次子ども園・統廃合・指定管理化を行い、2年に一度計画の見直しを行います。



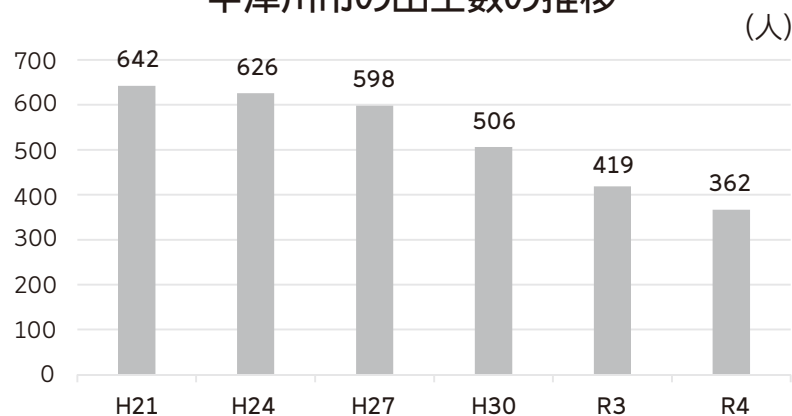
第一次改定の主な内容

- 山口地区に幼稚園と保育園の機能を備えた「山口こども園」を設置しました。
- 川上保育園と坂下保育園を令和5年度に統合し、名称は「やさかこども園」としました。
- 中津川幼稚園、南幼稚園、西幼稚園を令和6年度に統合し、発達支援クラスを設置することとしました。
- 一色保育園は令和8年度に、北野保育園は令和9年度に中津川保育園と統合することとしました。
- 神坂幼稚園と落合保育園を令和7年度に統合し、名称は「落合神坂こども園」で調整することとしました。
- 福岡保育園、高山保育園、下野保育園を令和8年度に統合し、名称は「福岡こども園」とすることとしました。

適正配置計画の令和4年度進捗状況と将来計画

中 津	中津川幼稚園 南幼稚園 西幼稚園	未就園児3園交流会：西幼稚園(6/16) 3園合同新入園児保護者説明会：南幼稚園(9/14) クリスマス3園交流会：中津川幼稚園(12/15)	➡ R6年度～ 中津川幼稚園
阿 木	阿木保育園	保育園保護者・未就園児保護者説明会(5/14) 保育園保護者会役員会打合せ(7/8、11/4) 阿木こども園開園(R5.4)	➡ R5年度～ 阿木こども園
神 坂	神坂幼稚園	神坂学校あり方検討会を5回開催 (4/14、7/21、8/23、9/8、2/22)	➡ 令和7年度～ 落合神坂こども園
山 口 坂 下 川 上	山口こども園 坂下保育園 川上保育園	【山口】こども園推進協議会(7/6、12/13) 【坂下・川上】坂下：区長会打合せ(4/26)、 保護者会役員会説明会(5/26) 保育園保護者・未就園児保護者説明会(7/7) 川上：まちづくり協議会打合せ(12/23) まちづくり協議会と事務所の座談会(7/20～8/1) やさかこども園開園(R5.4)	➡ R4年度～ 山口こども園 ➡ R5年度～ やさかこども園
加子母	加子母保育園	保育園保護者・未就園児保護者説明会(5/19) 加子母こども園開園(R5.4)	➡ R5年度～ 加子母こども園
付 知	付知保育園	付知まちづくり協議会・保護者会・地域説明会 (3/16)	➡ R12年度～ 付知こども園
蛭 川	蛭川保育園	[保護者への説明は令和3年度に実施済] 蛭川こども園開園(R5.4)	➡ R5年度～ 蛭川こども園

中津川市の出生数の推移



資料：市民保険課 ※年度計



中津川市に認定こども園が増えました

- 坂下保育園と川上保育園が統合し、やさかこども園となりました。
- 阿木保育園が阿木こども園となりました。
- 加子母保育園が加子母こども園となりました。
- 蛭川保育園が蛭川こども園となりました。

中津川市では令和5年4月から公立の認定こども園が4園開園しました。
市内の認定こども園は、私立が2園、公立が6園となりました。

問 幼児教育課（☎内線4222）